

3)H22年度調査計画

1. 電解プラント周辺揚水工事
2. BS工場敷地ならびに周辺部調査

H22.11.8

第13回 環境専門委員会

1. 電解プラント周辺揚水工事

目的

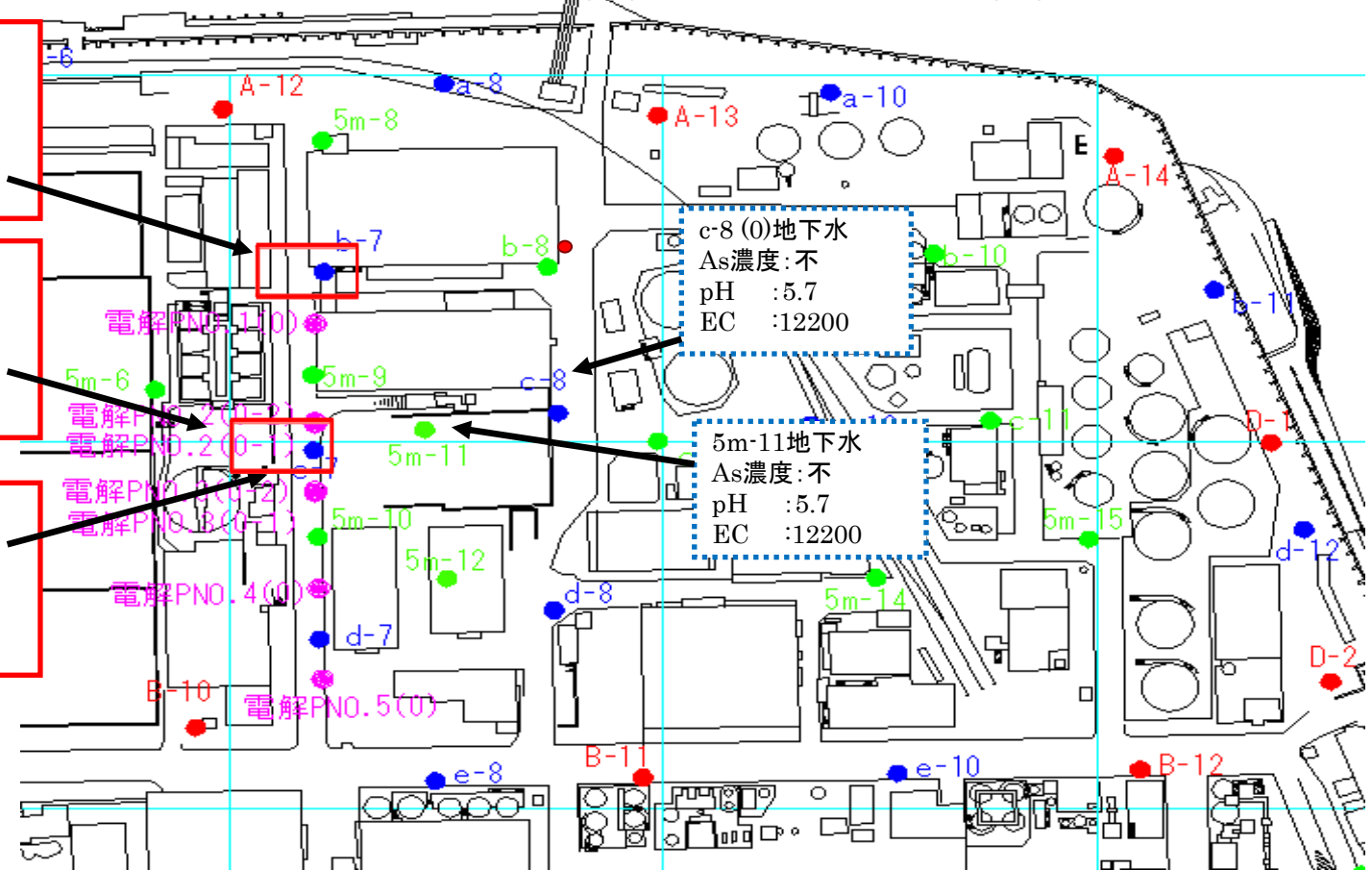
- 敷地北西部、電解プラント周辺の地下浅部第0帯水層における砒素による高濃度汚染地下水の存在する地点にて、新たに揚水井を掘削し、揚水による汚染地下水の除去を行うことを目的に実施する。

b-7地点(0).c-7地点(0-1). c-7地点(.0-2)

b-7 (0)地下水
As濃度: 0.52mg/l
pH : 5.0
EC : 24,600

c-7 (0-1)地下水
As濃度: 49mg/l
pH : 3.3
EC : 3720

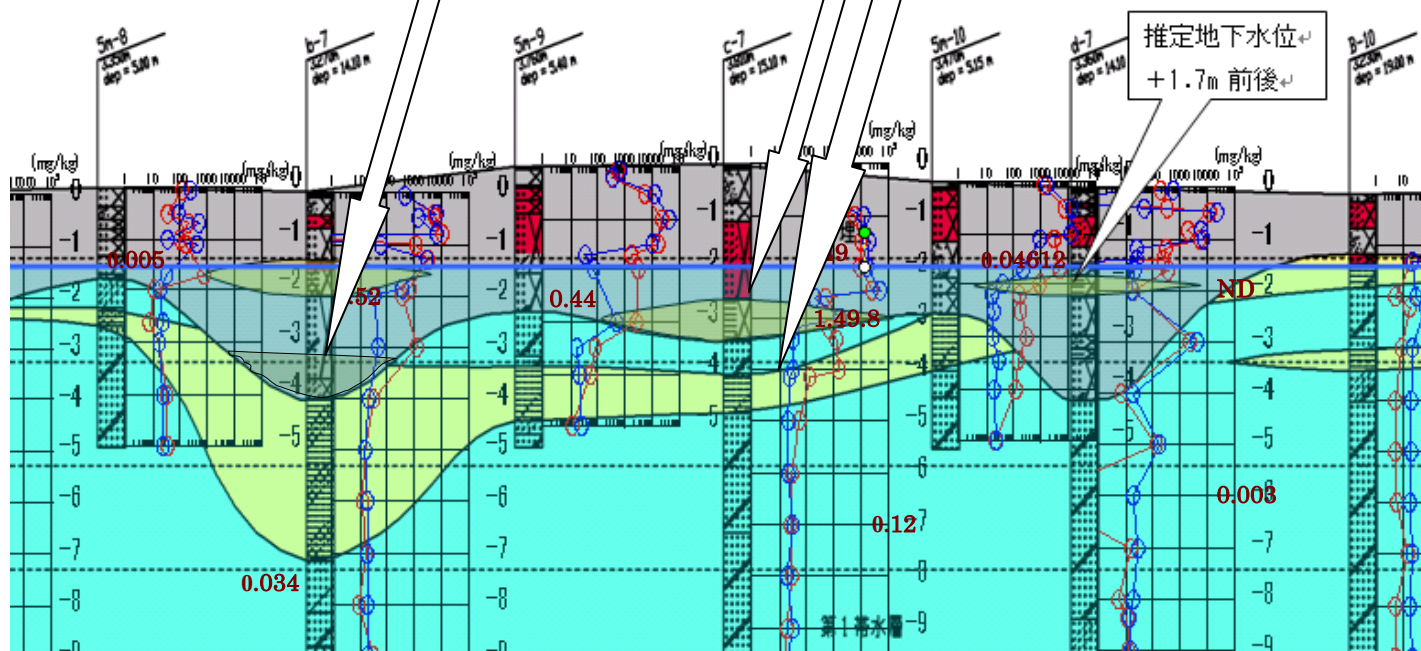
c-7 (0-2)地下水
As濃度: 1.4mg/l
pH : 5.7
EC : 12200



b-7地点において井戸の設置、
地下水の揚水
(深度4.2m.(0帯水層対象))

c-7地点において井戸の設置、
地下水の揚水
(深度2.7m.(0-1帯水層対象)
(深度4.2m.(0-2帯水層対象))

(案)掘削口径:200mm以上.
ストレーナー管口径:内径 125mm以上



(数値は地下水中の砒素濃度(mg/L))

西南

東南

揚水井掘削後、揚水試験、ならびに
揚水時の周辺の観測井の地下水の分析



- 第0帯水層の透水性の検討
- 掘削井の適正揚水量
- ポンプの選定
- 水処理方法
- 今後の掘削地点・仕様

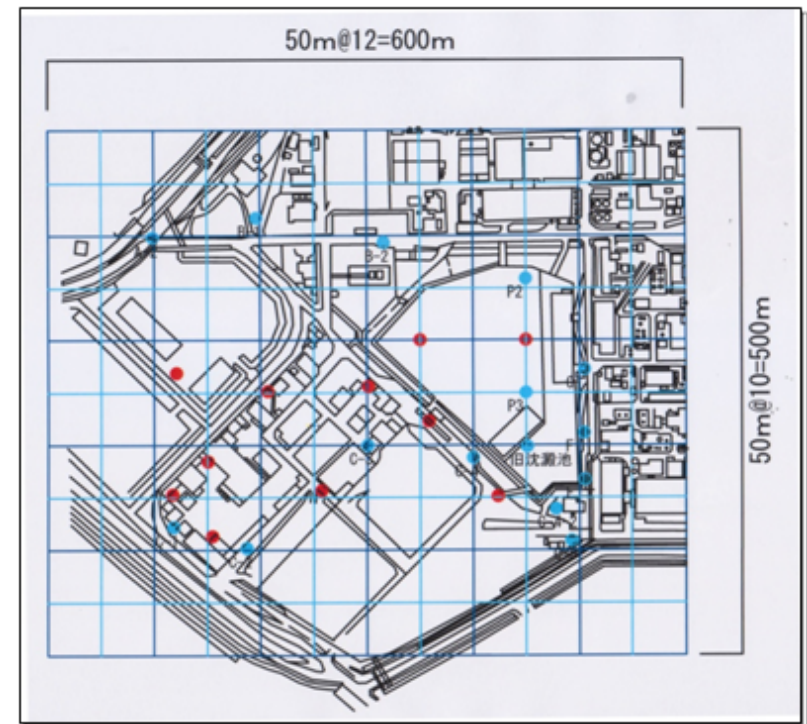
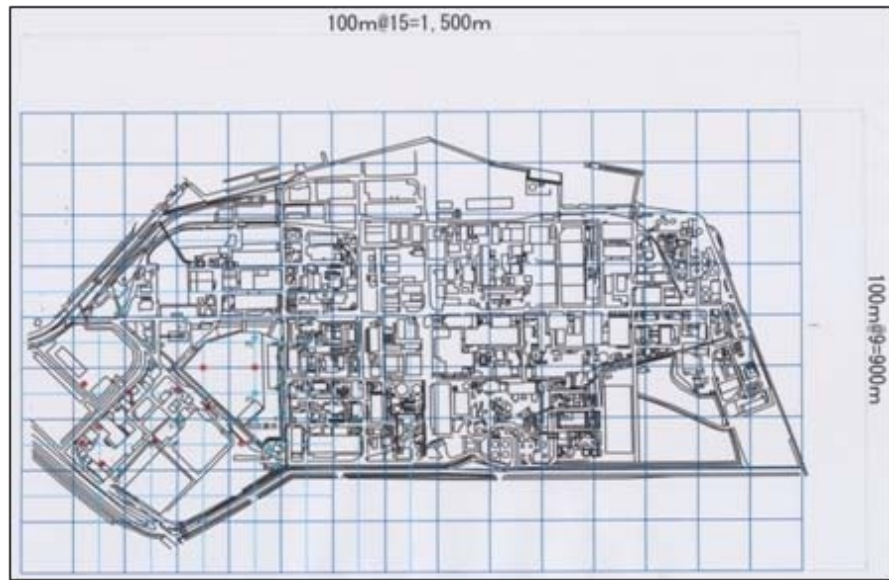
の検討を行う。

2. BS工場敷地ならびに周辺部調査

南東部ボーリング調査計画(案)

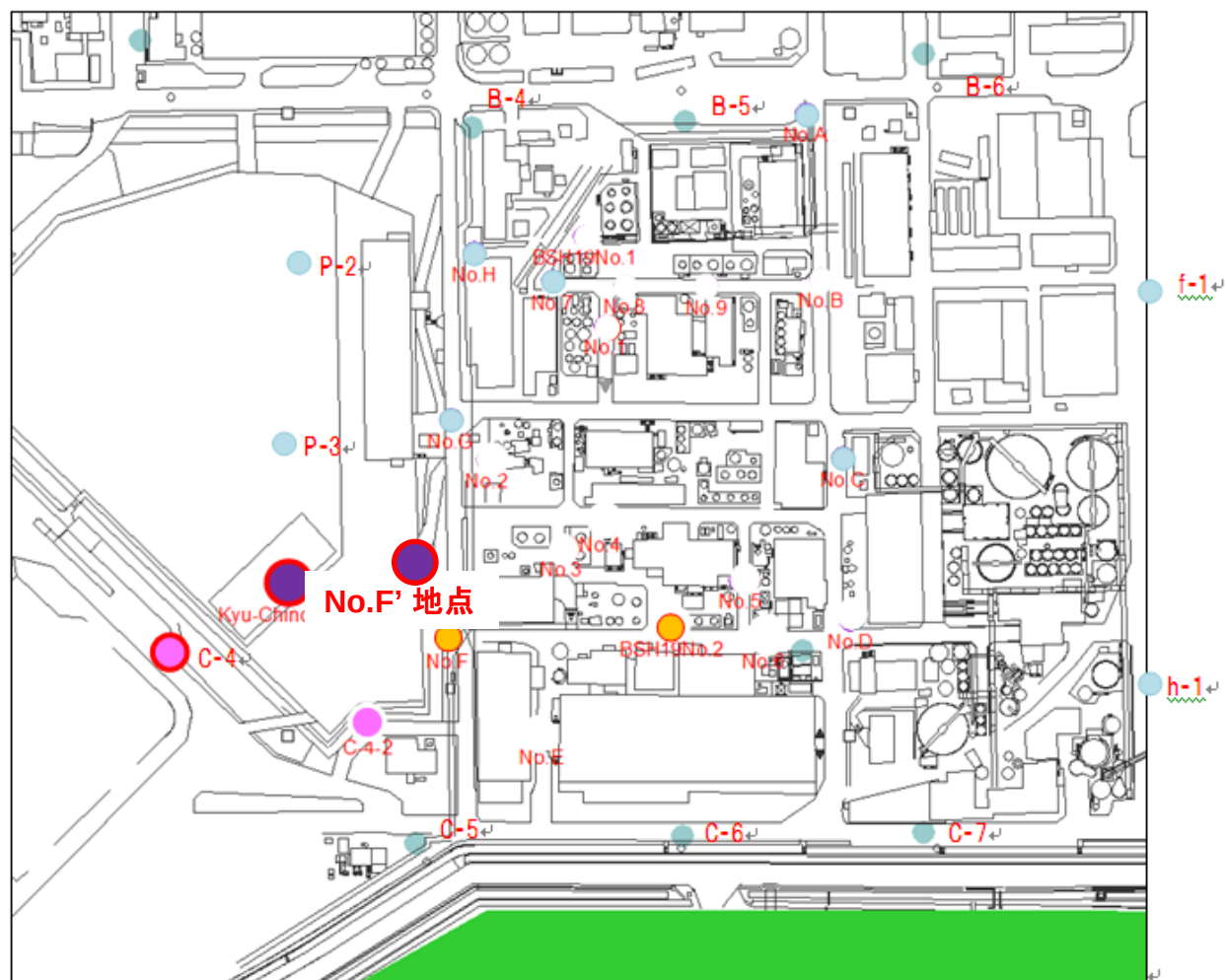
BS工場内敷地土壤地下水調査ならびに既存資料追加調査の結果を踏まえてISK敷地東南部において、下記の地点でボーリング調査を計画する。

(但し、IKKエリアにおける表層土壤ガス調査の結果により、調査地点数や位置の変更がある。)



第12回環境専門委員会(H22.6.24)にて報告

- ボーリング調査計画地点
- 既設調査地点



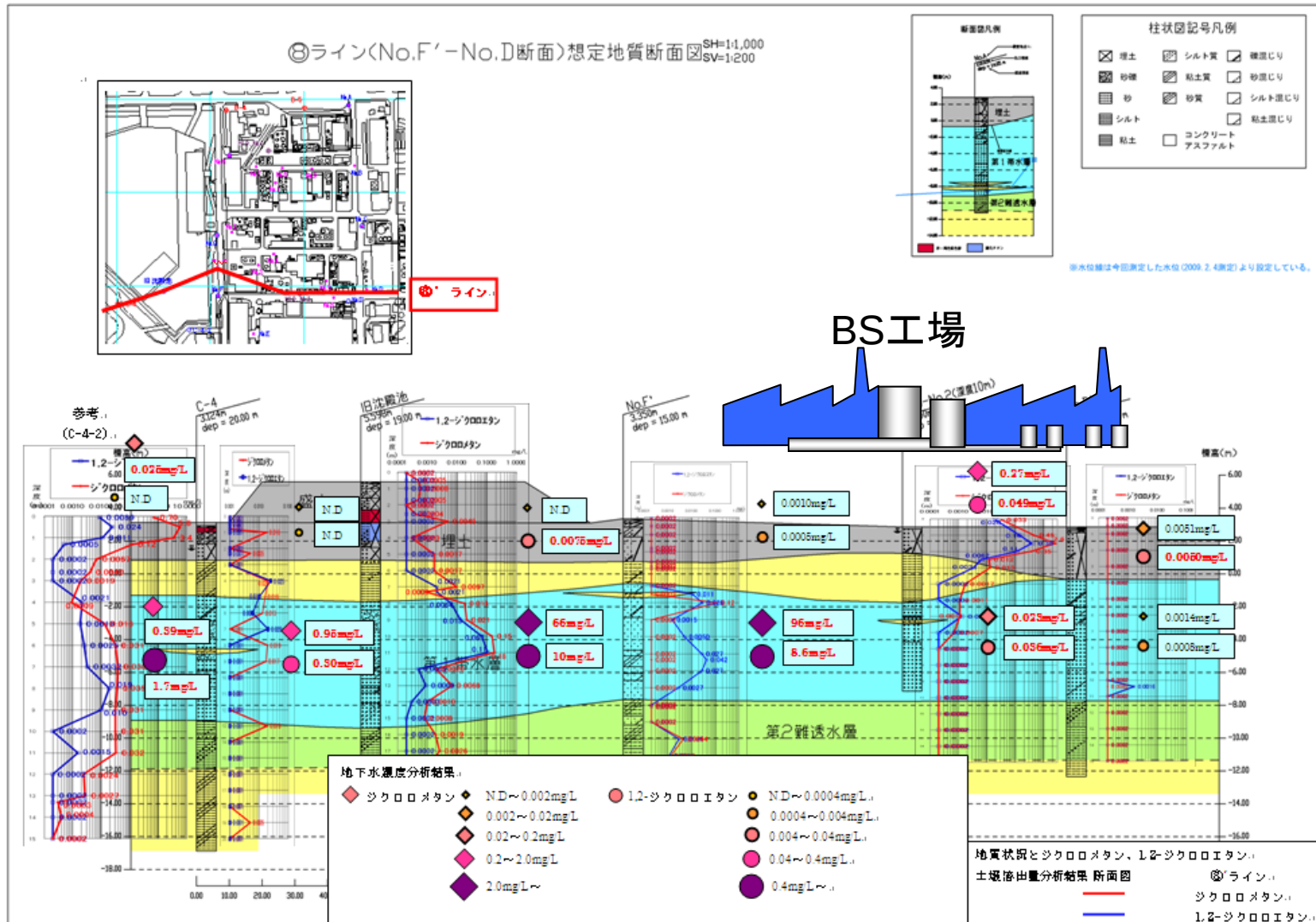
第1帯水層中のジクロロメタン濃度

- 0.02mg/L 以下
- 0.02～0.2mg/L
- 0.2～2.0mg/L
- 2.0～20mg/L
- 20mg/L 以上

第12回環境専門委員会(H22.6.24)にて報告

土壌・地下水汚染機構の推定

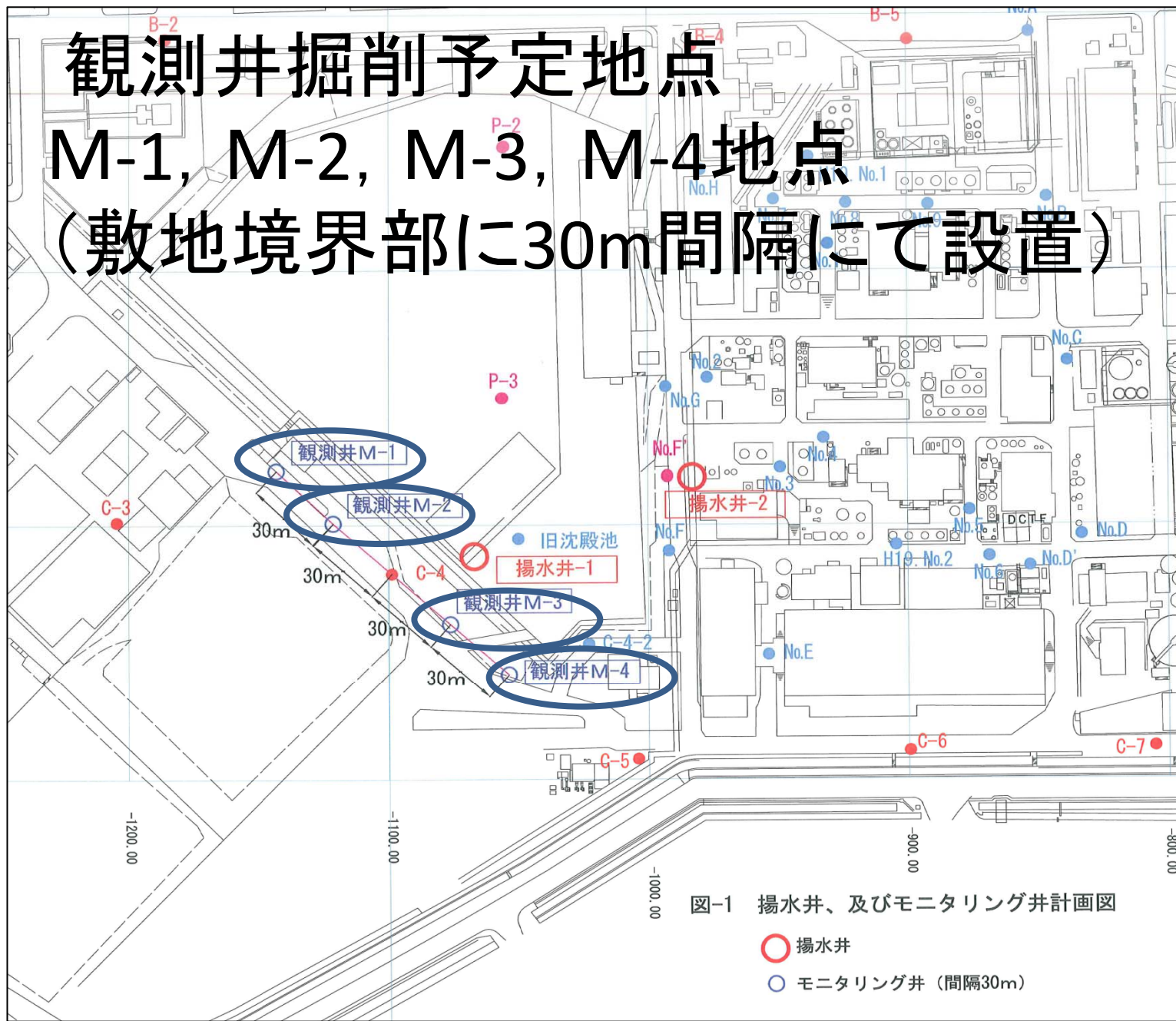
第12回環境専門委員会(H22.6.24)にて報告



1.ボーリング調査、観測井の掘削

- 旧沈殿池東側の敷地境界部（C-4地点周辺）において、ボーリング調査・観測井（モニタリング井戸）の設置を行い、地質状況、土壌汚染状況、地下水汚染状況等の調査・確認を行った上で、揚水井設置の必要性を検討する。
- ボーリング地点数：計4地点
（M-1～M-4地点 添付図-1面参照）

観測井掘削予定地点 M-1, M-2, M-3, M-4地点 (敷地境界部に30m間隔にて設置)



2. 地下水分析（新規観測井、ならびに既存観測井）

3. 揚水井設置の検討

H23年度計画

4. 揚水井の設置計画（案）

＋ 水処理施設の検討

5. 自記水位計の設置

6. 地下水モニタリング

地下水質の分析地点(案)

○ 揚水井
○ モニタリング井（間隔30m）

地下水揚水井(仮)

